

(別紙1)

企画提案書記載項目

企画提案書には以下の項目について具体的に記載すること。

なお、様式サイズはA4とし、次の1から4を一体として綴ること。

1 企画提案書の内容

■業務内容に係る事項

福井城坤櫓等復元PR業務仕様書(案)(以下、「仕様書(案)」という。)をふまえ、以下の項目についてわかりやすく具体的に記載すること。

(1) 坤櫓PRブースの設置

- ・ブース設置に用いるテントの概要を記載すること。
- ・ブース設置に伴う人員体制等について記載すること。
- ・ブースに施す具体的な装飾内容を記載すること。

(2) 「福井城」ロゴデザイン作成

- ・デザインのコンセプトやアピールポイントについて記載すること。
- ・具体的なロゴデザイン案やイメージを記載すること。
- ・デザインを活用する場面の案を記載すること。
- ・デザインの作成スケジュールを記載すること。

(3) 「福井城」に関する記念品の製作

- ・仕様書(案)における4(3)①～④について、以下の内容を記載すること。
- ・募金の返礼品として贈呈することを考慮し、お城や歴史好きの層をターゲットとした企画とすること。
 - i) 各記念品のデザイン案
 - ii) 各記念品のデザインコンセプト
 - iii) コレクターに向けた誘引戦略や全国他施設の動向など当該記念品の選定理由
 - iv) 記念品の製作スケジュール

(4) Instagram等による広報の実施

- ・お城や歴史好きの層が主なターゲットとなることを考慮し、投稿するアカウント案を記載すること。
- ・毎月の投稿回数が分かるよう、投稿スケジュール案を記載すること。
- ・広告に係る概算費用、ターゲットニング案を記載すること。
- ・坤櫓等復元PRにあたって、有効と思われる投稿内容や戦略を記載すること。
- ・お城や歴史好きの層が福井城に興味を持ち、福井県交通まちづくり課Instagramアカウントのフォローや投稿のインプレッション数が増加する企画を提案すること。
- ・福井県交通まちづくり課Instagramアカウントのフォロワー増加数など、広報による目標値を記載すること。

■実施体制に係る事項

- ・福井城坤櫓等復元 PR 業務に係る体制について社名および本社所在地等を記載すること。協力事業者がある場合には、全ての協力事業者について記載すること。
- ・業務に携わる人員の経験年数や過去実績、業務分担、資格等について示し、体制面における適格性や優位性を記載すること。
- ・全業務全体について、デザイン、製作など工程ごとのスケジュールを記載すること。

■価格に係る事項

- ・委託予定額 4,000,000 円（消費税および地方消費税を含む。）を上限として業務に関する費用の概算額およびその内訳を詳細に記載すること。

2 提案書の様式

提案書は、以下の書式に基づき作成するものとする。

- (1) 提案書は、「1 企画提案書の内容」に基づき、「業務内容に係る事項」「実施体制に係る事項」「価格に係る事項」の順番に編纂すること。
- (2) 提案書は、原則 A4 版縦、横書きとし、両面印刷とする。ただし、資料内容により A4 版横または A3 版でも可とするが、A3 版の場合は提出の際に折り込み、A4 版サイズにして提出すること。

3 提案書の提出

提案書は、公募広告の記載に従い提出すること。

4 その他

- (1) 提案書の作成および提出に係る費用は、提案者の負担とする。

- (2) 提案書の取扱い

ア 提出された提案書は、福井城坤櫓等復元 PR 業務に係る審査を行う目的以外に提出者に無断で使用しない。

イ 提出された提案書は、公正性、透明性を期すために、「福井県情報公開条例」等関連規定に基づき公開することがある。

ウ 提出された提案書は、提案書の評価を行うために必要な範囲または公開等の際に複製を作成することがある。

エ 提案書の提出後、本県の判断により補足資料の提出を求める場合がある。

オ 提案書に虚偽の記載をした場合は、無効とする。

カ 提出された提案書は返却しない。

キ 提出された後の提案書の変更、差し替えおよび再提出は認めない。

- (3) その他

ア 提案書の提出は、1 提案者につき 1 案のみとする。

イ 提案書の記述が、特許権など日本国の法令に基づいて保護される第三者の権利の対象となっているものを使用した結果生じた責任は、提案者が負うこととする。

ウ 提案書の著作権は、提案者に帰属する。